

令和2年度 雲南地域保健医療対策会議 医療・介護連携部会 議事概要

(地域医療構想調整会議(関係者会議))

【日時】令和2年11月9日(月)19:00～21:00

【場所】三刀屋農村環境改善センター

【出席者】別添 名簿のとおり

【議事内容】

確認事項

会議の位置づけ、新委員の紹介…地域医療構想調整会議の位置づけ及び名簿による

議事

報告

- (1)介護医療院について…資料1
- (2)認知症疾患医療センターについて…資料2
- (3)介護保険事業計画案について…資料3
- (4)保健医療計画中間見直しについて…資料4

質疑応答 …特になし

意見交換

(1)介護医療院について

○奥出雲病院に開設される介護医療院と管内関係機関の連携について意見交換が図られた

(2)医療と介護の連携について…資料5

- 各医療機関、訪問診療体制はマンパワーとして厳しい面がある中、出来る範囲で最大限の対応をしている状況
- 在宅医療については、地域によって開業医の高齢化・点在化・ケースの重症度に応じ、病院の訪問診療がバックアップしている
- 各市町の資源の特徴をふまえていく
- 医療・介護が、地域の中でのつながり、団体同士のつながり、ケースを通じたつながりをもって連携を深めている
- 現状として、一層の高齢化、独居世帯の増加、認知症患者の増加等により対応が複雑化している面もあるが、関係者との連携で対応出来ている
- 看取りの対応もすすみつつある(同意書など書類等含め施設での体制、医療との連携等)
- 入退院連携は、居宅と病院は円滑になっているので、今後は施設と病院間の連携についても検討できるとよい
- 新型コロナ対策ふまえ、医療と介護の連携、入退院の対応、各団体の研修等取り組む
- 一部の病院では訪問栄養指導が開始され、病態別指導、摂食嚥下の指導等で利用者に喜ばれている
- 各市町でも研修、地域ケア会議(人材育成含む)、庁内連携体制に取り組んでいる。身寄りのない方(独居等)の増加の現状がある

(3)人材の確保について…資料5

- 医師・看護師、ケアマネージャー、介護現場、とも人材不足
- 人材不足解消に向けて、様々、取り組みは展開している

(4)介護保険事業計画と医療計画の整合性について…資料6

- 介護医療院が設置された
 - 介護保険の計画、医療計画と2つの計画でバラバラに記載ではなく、同じ方向に向かって行くということで、整合性を図る
- 健康づくりの観点から特定健診の受診率を向上させること、今後の課題